



大ト協東北支部の労務問題研修会

労務研修会を開く

大ト協東北支部

大ト協東北支部(阪口久三支部長)は11月8日、研修センターで労務問題研修会を開催、会員事業所から20人が参加した。

はじめに主催者を代表して中島仁志副支部長(ワールド運輸、労務委員)が「本日は講師の作本先生に健康をテーマに講演いただくが、作本先

生はトラック業界のことに詳しく、また睡眠時無呼吸症候群をはじめドライバの健康管理についてアドバイスいただけるので、しっかり話を聞いていただきたい」などとおいさつした。

このあと講演に移り、講師として招かれたNPO法人ヘルスケアネットワークの作本貞子理事が

「トラック事業者における健康管理の必要性和対策」をテーマに、安全と健康管理を同時に進めて

いくことが健全な経営につながるとして、定期健康診断結果の活用、睡眠時無呼吸症候群診断など

について説明したほか、日常生活における健康対策についてアドバイスした。